

地域枠と地元出身者の定着割合

○ 地域枠の入学者よりも、地元出身者(大学と出身地が同じ都道府県の者)の方が、臨床研修修了後、大学と同じ都道府県に勤務する割合が高い(78%)。

地域枠: 地域医療等に従事する明確な意思をもった学生の選抜枠であり、奨学金の有無を問わない。

○ 修学資金貸与者を地元出身者に限定していない都道府県が多く、都道府県外出身者が一定数存在する。

		臨床研修修了後に勤務する都道府県			
		A県		A県以外	
		人数	割合	人数	割合
地域枠 か否か	地域枠で入学(大学A県)	348	68%	167	32%
	地域枠ではない(大学A県)	5,625	51%	5,359	49%
地元出身 か否か	出身地A県 大学A県	3,101	78%	872	22%
	出身地B県 大学A県	2,926	38%	4,685	62%

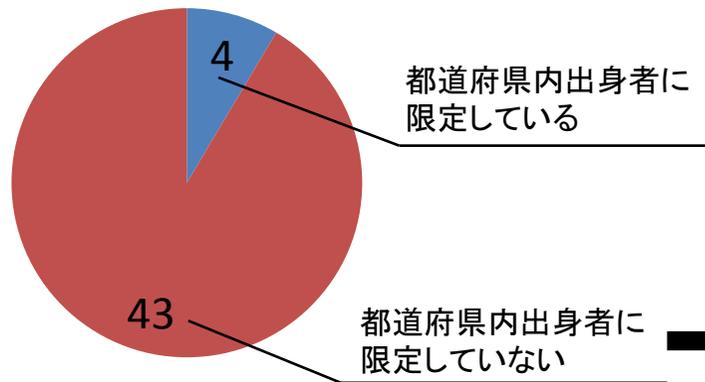
※1 出身地又は大学が海外の場合及び当該項目について無回答の場合は除外。

※2 出身地: 高校等を卒業する前までに過ごした期間が最も長い都道府県。

※3 A県は任意の都道府県。B県はA県以外の都道府県。

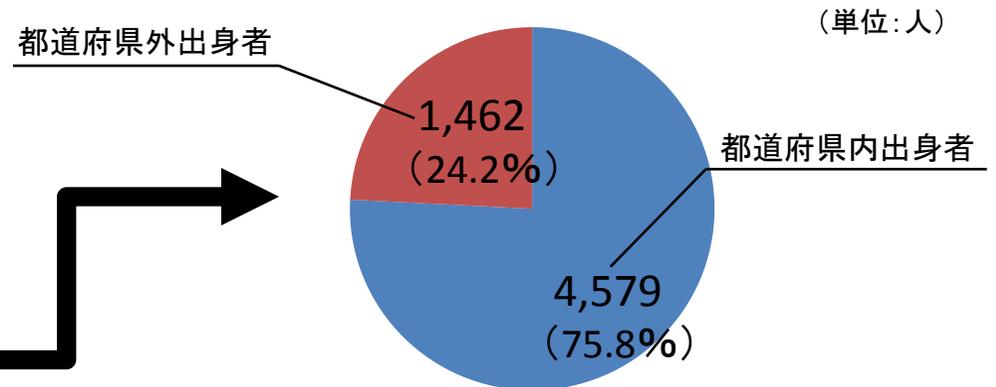
出典: 臨床研修修了者アンケート調査(平成27・28年)厚生労働省調べ

修学資金貸与事業における対象者の地元出身者限定の有無
(単位: 都道府県)



平成28年9月厚生労働省調査

修学資金貸与事業の対象者数の内訳(地元出身者に限定していない43都道府県)
(単位: 人)



平成28年9月厚生労働省調査